

## ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券
信託期間	約9年11カ月間(2011年7月22日～2021年7月2日)
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本円・コース (毎月分配型)
	ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)
	アジア通貨・コース (毎月分配型)
運用方法	日本円・コース (毎月分配型)
	ブラジル・レアル・コース (毎月分配型)
	アジア通貨・コース (毎月分配型)
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

※当ファンドにおいて、アジアのハイ・イールド債券とは、ビジネスの大半をアジアで営んでいるとフィデリティが判断する企業が発行する債券のうち、B格相当以下(ムーディーズでB a 1以下またはS & P でB B+以下もしくはフィッチでB B+以下。無格付けを含みます。)の債券をいいます。

# ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド 債券ファンド(通貨選択型) 日本円・コース(毎月分配型) ブラジル・レアル・コース(毎月分配型) アジア通貨・コース(毎月分配型)

## 運用報告書(全体版)

第79期	(決算日	2018年2月5日)
第80期	(決算日	2018年3月5日)
第81期	(決算日	2018年4月3日)
第82期	(決算日	2018年5月7日)
第83期	(決算日	2018年6月4日)
第84期	(決算日	2018年7月3日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)」は、このたび、第84期の決算を行ないました。

ここに、第79期～第84期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<4804>

<4805>

<4806>

日本円・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配)	税金 込み 分配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
55期末(2016年2月3日)	8,654	50	△ 1.5	12,332	△ 1.5	0.0	99.4	975
56期末(2016年3月3日)	8,703	50	1.1	12,507	1.4	0.0	97.6	950
57期末(2016年4月4日)	8,911	50	3.0	13,004	4.0	0.0	96.0	1,003
58期末(2016年5月6日)	9,052	50	2.1	13,286	2.2	0.0	99.4	980
59期末(2016年6月3日)	9,103	50	1.1	13,447	1.2	0.0	96.7	971
60期末(2016年7月4日)	9,141	50	1.0	13,641	1.4	0.0	99.3	957
61期末(2016年8月3日)	9,330	50	2.6	14,012	2.7	0.0	99.6	1,009
62期末(2016年9月5日)	9,341	50	0.7	14,089	0.5	0.0	98.2	1,003
63期末(2016年10月3日)	9,335	50	0.5	14,217	0.9	0.0	99.0	1,009
64期末(2016年11月4日)	9,304	50	0.2	14,295	0.6	0.0	99.3	1,023
65期末(2016年12月5日)	9,166	50	△ 0.9	14,201	△ 0.7	0.0	99.5	991
66期末(2017年1月4日)	9,114	50	△ 0.0	14,251	0.4	—	99.4	1,036
67期末(2017年2月3日)	9,197	50	1.5	14,471	1.5	0.0	94.3	1,169
68期末(2017年3月3日)	9,248	50	1.1	14,656	1.3	0.0	99.2	1,225
69期末(2017年4月3日)	9,240	50	0.5	14,720	0.4	0.0	99.3	1,132
70期末(2017年5月8日)	9,226	50	0.4	14,787	0.5	0.0	97.7	1,157
71期末(2017年6月5日)	9,200	50	0.3	14,556	△ 1.6	0.0	97.7	1,160
72期末(2017年7月3日)	9,114	50	△ 0.4	14,543	△ 0.1	0.0	96.3	1,154
73期末(2017年8月3日)	9,103	50	0.4	14,618	0.5	0.0	98.8	1,097
74期末(2017年9月4日)	9,116	50	0.7	14,751	0.9	—	98.5	1,119
75期末(2017年10月3日)	9,080	50	0.2	14,842	0.6	—	98.6	1,176
76期末(2017年11月6日)	9,065	50	0.4	14,916	0.5	—	98.8	1,138
77期末(2017年12月4日)	8,987	50	△ 0.3	14,864	△ 0.3	0.0	98.9	1,124
78期末(2018年1月4日)	8,944	50	0.1	14,889	0.2	—	98.8	1,107
79期末(2018年2月5日)	8,884	50	△ 0.1	14,925	0.2	—	99.0	1,077
80期末(2018年3月5日)	8,814	50	△ 0.2	14,860	△ 0.4	—	98.8	1,068
81期末(2018年4月3日)	8,652	50	△ 1.3	14,688	△ 1.2	—	98.9	1,034
82期末(2018年5月7日)	8,499	50	△ 1.2	14,564	△ 0.8	—	98.5	1,009
83期末(2018年6月4日)	8,325	30	△ 1.7	14,327	△ 1.6	—	98.5	972
84期末(2018年7月3日)	8,101	30	△ 2.3	14,077	△ 1.7	—	99.5	902

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース) は、ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Indexのパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

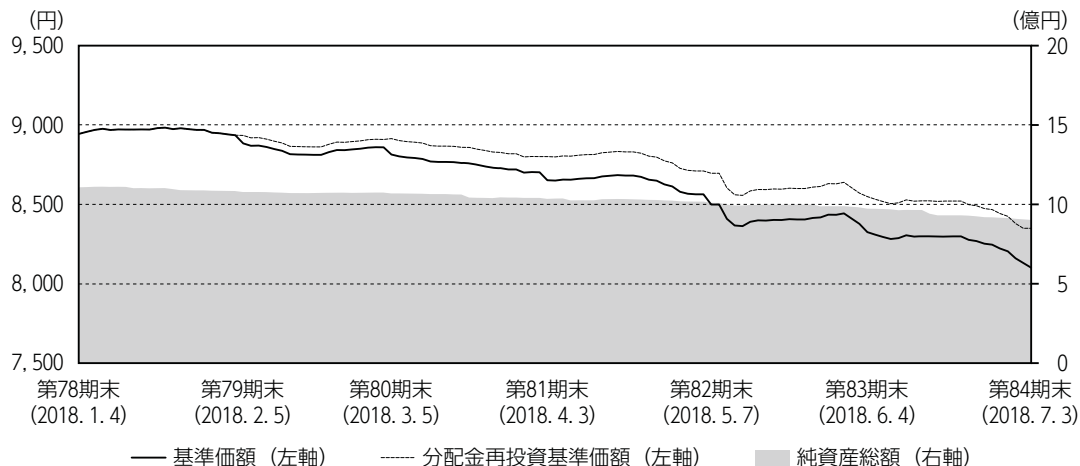
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

### 基準価額・騰落率

第79期首：8,944円

第84期末：8,101円（既払分配金260円）

騰落率：△6.6%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド 日本円・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド（日本円・クラス）」）といたします。）の受益証券を通じてアジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、アジア・ハイ・イールド債券市況の下落を受けて、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第79期	(期首) 2018年 1月 4日	8,944	—	14,889	—	—	98.8
	1月末	8,948	0.0	14,975	0.6	—	98.5
	(期末) 2018年 2月 5日	8,934	△ 0.1	14,925	0.2	—	99.0
第80期	(期首) 2018年 2月 5日	8,884	—	14,925	—	—	99.0
	2月末	8,857	△ 0.3	14,848	△ 0.5	0.0	98.3
	(期末) 2018年 3月 5日	8,864	△ 0.2	14,860	△ 0.4	—	98.8
第81期	(期首) 2018年 3月 5日	8,814	—	14,860	—	—	98.8
	3月末	8,703	△ 1.3	14,688	△ 1.2	—	98.3
	(期末) 2018年 4月 3日	8,702	△ 1.3	14,688	△ 1.2	—	98.9
第82期	(期首) 2018年 4月 3日	8,652	—	14,688	—	—	98.9
	4月末	8,567	△ 1.0	14,585	△ 0.7	—	98.9
	(期末) 2018年 5月 7日	8,549	△ 1.2	14,564	△ 0.8	—	98.5
第83期	(期首) 2018年 5月 7日	8,499	—	14,564	—	—	98.5
	5月末	8,410	△ 1.0	14,407	△ 1.1	—	99.0
	(期末) 2018年 6月 4日	8,355	△ 1.7	14,327	△ 1.6	—	98.5
第84期	(期首) 2018年 6月 4日	8,325	—	14,327	—	—	98.5
	6月末	8,160	△ 2.0	14,119	△ 1.5	—	99.1
	(期末) 2018年 7月 3日	8,131	△ 2.3	14,077	△ 1.7	—	99.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.1.5～2018.7.3)

### ■アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は下落しました。

アジア・ハイ・イールド債券市場は、第79期首から2018年1月末まではスプレッド（国債との利回り差）が縮小する動きとなりました。中国の習近平政権が経済の成長速度よりも質を重視する姿勢を強めたことから、短期的な景気押し下げにつながるとの懸念はあったものの、アジア市場の相対的な投資妙味の高さが市場を下支えしました。2月以降は、米国利上げ加速観測や株式市場の調整など市場のボラティリティの高まりもあり、リスク資産は総じて軟調な推移となりました。5月下旬以降は、イタリア政局の混乱や米中貿易摩擦の激化懸念など、世界経済を取り巻く環境の悪化が進んだことが、リスク資産への投資家心理の大幅な悪化につながりました。

米ドル金利環境については、2018年1月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）がタカ派的であったと評価する声や、米国トランプ政権が2018年後半の中間選挙を意識した政権運営を行なうとの見方が台頭したことなどから、金利上昇圧力が強まりました。2月半ばから3月下旬にかけては、利上げ加速による過度な引き締め懸念などを背景にリスク回避的な動きとなり、金利は低下傾向となりました。4月に入ると、インフレ期待の高まりなどを背景に、米国10年国債利回りは3%台まで上昇しました。5月下旬には、イタリアの政局の混乱を発端に不確実性が高まり、「質への逃避」による金利低下の動きとなりました。さらにその後、米国の強硬な通商政策が貿易摩擦の激化懸念につながり、世界経済の不透明感が高まりました。当作成期間を通してみると、米国10年国債利回りは上昇しました。

### ■短期金利市況

日本では、日銀は当作成期間中の政策委員会・金融政策決定会合で、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、短期金利は低位で推移しました。一方、米国では、FOMCで当作成期間中に政策金利を引き上げました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受することをめざします。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行ないます。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

## ポートフォリオについて

(2018. 1. 5 ~ 2018. 7. 3)

### ■当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、不動産、素材、公益セクターが上位組み入れとなりました。

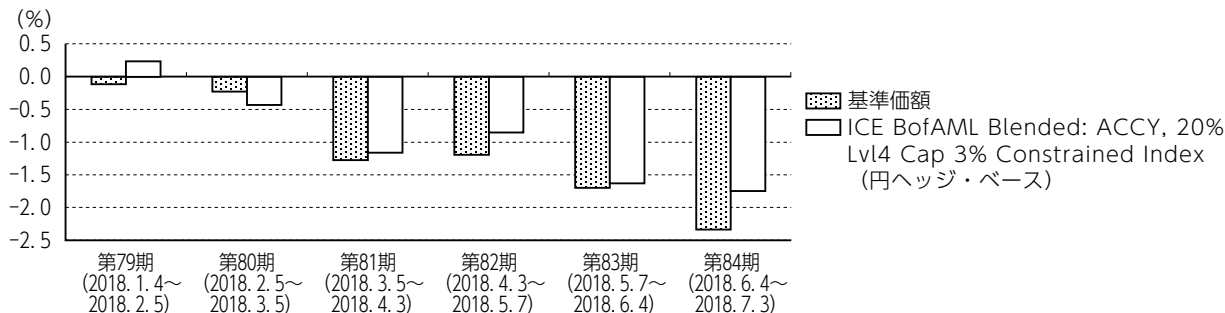
### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

1万口当り分配金（税込み）は、第79期から第82期はそれぞれ50円、第83期から第84期はそれぞれ30円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2018年1月5日 ～2018年2月5日	2018年2月6日 ～2018年3月5日	2018年3月6日 ～2018年4月3日	2018年4月4日 ～2018年5月7日	2018年5月8日 ～2018年6月4日	2018年6月5日 ～2018年7月3日
当期分配金（税込み）（円）	50	50	50	50	30	30
対基準価額比率（%）	0.56	0.56	0.57	0.58	0.36	0.37
当期の収益（円）	23	24	23	21	24	25
当期の収益以外（円）	26	25	26	28	5	4
翌期繰越分配対象額（円）	460	434	408	380	375	370

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	23.30円	24.51円	23.97円	21.88円	24.51円	25.48円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	486.97	460.28	434.92	408.89	380.77	375.29
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	510.28	484.79	458.89	430.77	405.29	400.77
(f) 分配金	50.00	50.00	50.00	50.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	460.28	434.79	408.89	380.77	375.29	370.77

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受することをめざします。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（日本円・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／日本円買いの為替ヘッジを行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行ないます。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。



## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第79期～第84期 (2018. 1. 5～2018. 7. 3)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	50円	0. 579%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8, 641円です。
（投信会社）	(16)	(0. 187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(32)	(0. 375)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	50	0. 582	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2018年1月5日から2018年7月3日まで)

決算期	第 79 期 ～ 第 84 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	368.146	33,066	1,625.325	145,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。  
(注2) 金額は受渡し代金。  
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2018年1月5日から2018年7月3日まで)

第 79 期 ～ 第 84 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS (ケイマン諸島)	110.681	10,000	90	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS (ケイマン諸島)	1,625.325	145,000	89

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第79期～第84期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 84 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-JPY CLASS	10,604.861	897,383	99.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 78 期 末	第 84 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年7月3日現在

項 目	第 84 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	897,383	99.0
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	9,046	1.0
投資信託財産総額	906,430	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年2月5日)、(2018年3月5日)、(2018年4月3日)、(2018年5月7日)、(2018年6月4日)、(2018年7月3日) 現在

項目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
<b>(A) 資産</b>	<b>1,085,006,153円</b>	<b>1,075,519,158円</b>	<b>1,041,610,172円</b>	<b>1,026,875,183円</b>	<b>989,398,530円</b>	<b>906,430,547円</b>
コール・ローン等	17,567,737	19,583,013	18,121,156	12,436,862	11,085,933	9,046,163
投資信託受益証券 (評価額)	1,067,437,414	1,055,935,143	1,023,488,014	994,437,319	958,311,596	897,383,382
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
未収入金	—	—	—	20,000,000	19,999,999	—
<b>(B) 負債</b>	<b>7,197,630</b>	<b>7,036,832</b>	<b>6,976,459</b>	<b>17,084,328</b>	<b>16,500,345</b>	<b>4,251,964</b>
未払金	—	—	—	10,000,000	10,000,000	—
未払収益分配金	6,066,123	6,061,580	5,979,200	5,940,333	3,505,842	3,340,956
未払解約金	—	—	—	—	2,069,463	—
未払信託報酬	1,123,719	960,805	975,740	1,114,386	888,966	869,041
その他未払費用	7,788	14,447	21,519	29,609	36,074	41,967
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>1,077,808,523</b>	<b>1,068,482,326</b>	<b>1,034,633,713</b>	<b>1,009,790,855</b>	<b>972,898,185</b>	<b>902,178,583</b>
元本	1,213,224,652	1,212,316,081	1,195,840,166	1,188,066,751	1,168,614,261	1,113,652,191
次期繰越損益金	△ 135,416,129	△ 143,833,755	△ 161,206,453	△ 178,275,896	△ 195,716,076	△ 211,473,608
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>1,213,224,652口</b>	<b>1,212,316,081口</b>	<b>1,195,840,166口</b>	<b>1,188,066,751口</b>	<b>1,168,614,261口</b>	<b>1,113,652,191口</b>
1万口当り基準価額 (C/D)	<b>8,884円</b>	<b>8,814円</b>	<b>8,652円</b>	<b>8,499円</b>	<b>8,325円</b>	<b>8,101円</b>

\*第78期末における元本額は1,238,125,228円、当作成期間(第79期~第84期)中における追加設定元本額は23,228,394円、同解約元本額は147,701,431円です。

\*第84期末の計算口数当りの純資産額は8,101円です。

\*第84期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は211,473,608円です。

■損益の状況

第79期 自2018年1月5日 至2018年2月5日    第81期 自2018年3月6日 至2018年4月3日    第83期 自2018年5月8日 至2018年6月4日  
 第80期 自2018年2月6日 至2018年3月5日    第82期 自2018年4月4日 至2018年5月7日    第84期 自2018年6月5日 至2018年7月3日

項目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>3,958,329円</b>	<b>3,939,942円</b>	<b>3,849,454円</b>	<b>3,722,258円</b>	<b>3,760,649円</b>	<b>3,713,421円</b>
受取配当金	3,958,945	3,940,405	3,850,296	3,722,585	3,760,908	3,713,525
受取利息	2	—	5	20	—	5
支払利息	△ 618	△ 463	△ 847	△ 347	△ 259	△ 109
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 4,060,692</b>	<b>△ 5,429,884</b>	<b>△ 16,169,070</b>	<b>△ 14,784,786</b>	<b>△ 19,717,897</b>	<b>△ 24,458,945</b>
売買益	36,739	20,656	119,051	35,451	215,746	191,905
売買損	△ 4,097,431	△ 5,450,540	△ 16,288,121	△ 14,820,237	△ 19,933,643	△ 24,650,850
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 1,131,507</b>	<b>△ 967,464</b>	<b>△ 982,812</b>	<b>△ 1,122,687</b>	<b>△ 895,799</b>	<b>△ 875,822</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>△ 1,233,870</b>	<b>△ 2,457,406</b>	<b>△ 13,302,428</b>	<b>△ 12,185,215</b>	<b>△ 16,853,047</b>	<b>△ 21,621,346</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 43,691,696</b>	<b>△ 47,637,748</b>	<b>△ 52,016,843</b>	<b>△ 67,271,975</b>	<b>△ 80,567,427</b>	<b>△ 95,464,327</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 84,424,440</b>	<b>△ 87,677,021</b>	<b>△ 89,907,982</b>	<b>△ 92,878,373</b>	<b>△ 94,789,760</b>	<b>△ 91,046,979</b>
(配当等相当額)	( 59,081,608)	( 55,800,509)	( 52,010,160)	( 48,579,724)	( 44,498,283)	( 41,794,628)
(売買損益相当額)	(△ 143,506,048)	(△ 143,477,530)	(△ 141,918,142)	(△ 141,458,097)	(△ 139,288,043)	(△ 132,841,607)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>△ 129,350,006</b>	<b>△ 137,772,175</b>	<b>△ 155,227,253</b>	<b>△ 172,335,563</b>	<b>△ 192,210,234</b>	<b>△ 208,132,652</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 6,066,123</b>	<b>△ 6,061,580</b>	<b>△ 5,979,200</b>	<b>△ 5,940,333</b>	<b>△ 3,505,842</b>	<b>△ 3,340,956</b>
次期繰越損益金 (G + H)	<b>△ 135,416,129</b>	<b>△ 143,833,755</b>	<b>△ 161,206,453</b>	<b>△ 178,275,896</b>	<b>△ 195,716,076</b>	<b>△ 211,473,608</b>
追加信託差損益金	△ 87,663,741	△ 90,766,123	△ 93,020,540	△ 96,219,135	△ 95,430,752	△ 91,550,336
(配当等相当額)	( 55,842,307)	( 52,711,407)	( 48,897,602)	( 45,238,962)	( 43,857,291)	( 41,291,271)
(売買損益相当額)	(△ 143,506,048)	(△ 143,477,530)	(△ 141,918,142)	(△ 141,458,097)	(△ 139,288,043)	(△ 132,841,607)
繰越損益金	△ 47,752,388	△ 53,067,632	△ 68,185,913	△ 82,056,761	△ 100,285,324	△ 119,923,272

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,826,822円	2,972,478円	2,866,642円	2,599,571円	2,864,850円	2,837,599円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	59,081,608	55,800,509	52,010,160	48,579,724	44,498,283	41,794,628
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	61,908,430	58,772,987	54,876,802	51,179,295	47,363,133	44,632,227
(f) 分配金	6,066,123	6,061,580	5,979,200	5,940,333	3,505,842	3,340,956
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	55,842,307	52,711,407	48,897,602	45,238,962	43,857,291	41,291,271
(h) 受益権総口数	1,213,224,652□	1,212,316,081□	1,195,840,166□	1,188,066,751□	1,168,614,261□	1,113,652,191□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	50円	50円	50円	50円	30円	30円
(単 価)	(8,884円)	(8,814円)	(8,652円)	(8,499円)	(8,325円)	(8,101円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

"ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index" is a service/trade mark of ICE Data Indices, LLC or its affiliates ("ICE Data") and has been licensed, along with the ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index ("Index") for use by LICENSEE in connection with Daiwa / Fidelity Asian High Yield Bond Fund (the "Fund"). Neither the LICENSEE nor the Fund, as applicable, is sponsored, endorsed, sold or promoted by ICE Data. ICE Data makes no representations or warranties regarding the advisability of investing in securities generally, in the Fund particularly, the ability of the Index to track general stock market performance.

ICE DATA AND ITS RESPECTIVE THIRD PARTY SUPPLIERS MAKE NO EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, AND HEREBY EXPRESSLY DISCLAIMS ALL WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE WITH RESPECT TO THE INDEX, INDEX VALUES OR ANY DATA INCLUDED THEREIN. IN NO EVENT SHALL ICE DATA HAVE ANY LIABILITY FOR ANY SPECIAL, PUNITIVE, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING LOST PROFITS), EVEN IF NOTIFIED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース)		ブラジル・リアル 為替レート		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配	み 金 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%	(参考指数)	%	円	%	%	%	百万円
55期末(2016年2月3日)	5,409	80	△ 0.8	12,332	△ 1.5	30.00	△ 1.3	0.0	99.4	10,935
56期末(2016年3月3日)	5,295	80	△ 0.6	12,507	1.4	29.19	△ 2.7	0.0	99.4	10,595
57期末(2016年4月4日)	5,834	80	11.7	13,004	4.0	31.37	7.5	0.0	99.3	11,537
58期末(2016年5月6日)	5,875	80	2.1	13,286	2.2	30.38	△ 3.2	0.0	99.5	11,494
59期末(2016年6月3日)	5,741	80	△ 0.9	13,447	1.2	30.30	△ 0.3	0.0	99.2	11,015
60期末(2016年7月4日)	6,101	80	7.7	13,641	1.4	31.69	4.6	0.0	99.3	11,531
61期末(2016年8月3日)	6,042	80	0.3	14,012	2.7	31.04	△ 2.1	0.0	99.5	11,067
62期末(2016年9月5日)	6,279	80	5.2	14,089	0.5	31.91	2.8	0.0	99.6	11,365
63期末(2016年10月3日)	6,113	80	△ 1.4	14,217	0.9	31.08	△ 2.6	0.0	99.2	10,803
64期末(2016年11月4日)	6,255	80	3.6	14,295	0.6	31.77	2.2	0.0	99.1	10,849
65期末(2016年12月5日)	6,370	80	3.1	14,201	△ 0.7	32.73	3.0	0.0	99.5	10,789
66期末(2017年1月4日)	6,925	80	10.0	14,251	0.4	36.12	10.4	—	99.5	11,531
67期末(2017年2月3日)	7,057	80	3.1	14,471	1.5	36.19	0.2	0.0	99.1	11,532
68期末(2017年3月3日)	7,219	80	3.4	14,656	1.3	36.24	0.1	0.0	99.1	11,571
69期末(2017年4月3日)	6,942	80	△ 2.7	14,720	0.4	35.65	△ 1.6	0.0	99.5	11,055
70期末(2017年5月8日)	7,015	80	2.2	14,787	0.5	35.48	△ 0.5	0.0	98.9	11,117
71期末(2017年6月5日)	6,734	80	△ 2.9	14,556	△ 1.6	34.04	△ 4.1	0.0	99.2	10,526
72期末(2017年7月3日)	6,648	80	△ 0.1	14,543	△ 0.1	33.91	△ 0.4	0.0	98.4	10,400
73期末(2017年8月3日)	6,910	80	5.1	14,618	0.5	35.57	4.9	0.0	99.2	10,769
74期末(2017年9月4日)	6,917	80	1.3	14,751	0.9	34.98	△ 1.7	—	98.9	10,639
75期末(2017年10月3日)	6,953	80	1.7	14,842	0.6	35.81	2.4	—	98.5	10,719
76期末(2017年11月6日)	6,795	80	△ 1.1	14,916	0.5	34.51	△ 3.6	—	98.9	10,256
77期末(2017年12月4日)	6,682	80	△ 0.5	14,864	△ 0.3	34.61	0.3	0.0	99.0	10,008
78期末(2018年1月4日)	6,517	80	△ 1.3	14,889	0.2	34.81	0.6	—	99.4	9,647
79期末(2018年2月5日)	6,522	80	1.3	14,925	0.2	34.13	△ 2.0	—	98.5	9,535
80期末(2018年3月5日)	6,088	80	△ 5.4	14,860	△ 0.4	32.44	△ 5.0	—	99.3	8,657
81期末(2018年4月3日)	5,900	80	△ 1.8	14,688	△ 1.2	31.94	△ 1.5	—	99.3	8,325
82期末(2018年5月7日)	5,591	80	△ 3.9	14,564	△ 0.8	30.88	△ 3.3	—	98.1	7,744
83期末(2018年6月4日)	5,124	80	△ 6.9	14,327	△ 1.6	29.12	△ 5.7	—	98.9	6,951
84期末(2018年7月3日)	4,877	80	△ 3.3	14,077	△ 1.7	28.36	△ 2.6	—	98.6	6,546

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース) は、ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

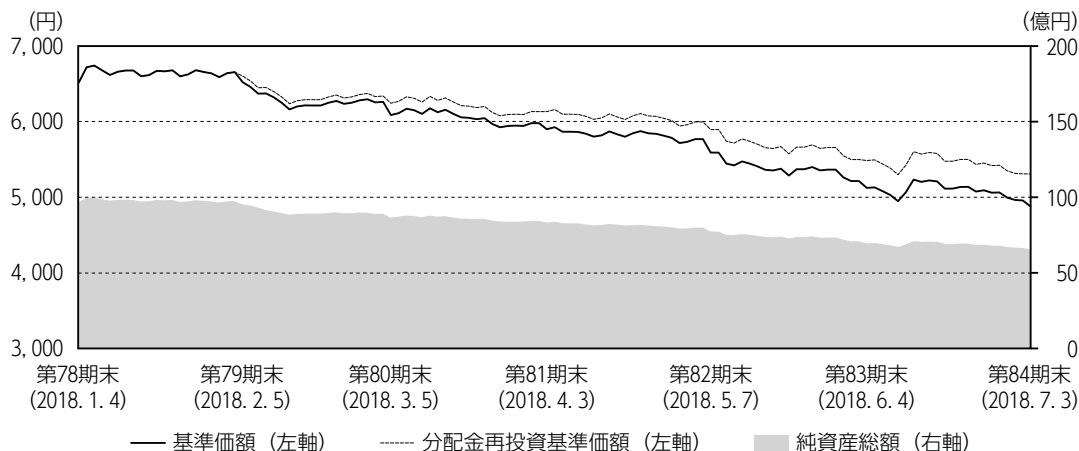
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

### 基準価額・騰落率

第79期首：6,517円

第84期末：4,877円（既払分配金480円）

騰落率：△18.6%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の主な変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド ブラジル・リアル・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」）といたします。）の受益証券を通じてアジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、アジア・ハイ・イールド債券市況の下落やブラジル・リアルの下落を受けて、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース)		ブラジル・リアル 為 替 レ ー ト		公 社 債 率 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)		
第79期	(期首) 2018年 1月 4日	円 6,517	% —	14,889	% —	円 34.81	% —	% —	% 99.4
	1月末	6,589	1.1	14,975	0.6	34.20	△ 1.8	—	98.2
	(期末) 2018年 2月 5日	6,602	1.3	14,925	0.2	34.13	△ 2.0	—	98.5
第80期	(期首) 2018年 2月 5日	6,522	—	14,925	—	34.13	—	—	98.5
	2月末	6,296	△ 3.5	14,848	△ 0.5	33.02	△ 3.3	0.0	97.9
	(期末) 2018年 3月 5日	6,168	△ 5.4	14,860	△ 0.4	32.44	△ 5.0	—	99.3
第81期	(期首) 2018年 3月 5日	6,088	—	14,860	—	32.44	—	—	99.3
	3月末	5,980	△ 1.8	14,688	△ 1.2	32.13	△ 1.0	—	98.0
	(期末) 2018年 4月 3日	5,980	△ 1.8	14,688	△ 1.2	31.94	△ 1.5	—	99.3
第82期	(期首) 2018年 4月 3日	5,900	—	14,688	—	31.94	—	—	99.3
	4月末	5,733	△ 2.8	14,585	△ 0.7	31.43	△ 1.6	—	98.0
	(期末) 2018年 5月 7日	5,671	△ 3.9	14,564	△ 0.8	30.88	△ 3.3	—	98.1
第83期	(期首) 2018年 5月 7日	5,591	—	14,564	—	30.88	—	—	98.1
	5月末	5,215	△ 6.7	14,407	△ 1.1	29.17	△ 5.5	—	97.2
	(期末) 2018年 6月 4日	5,204	△ 6.9	14,327	△ 1.6	29.12	△ 5.7	—	98.9
第84期	(期首) 2018年 6月 4日	5,124	—	14,327	—	29.12	—	—	98.9
	6月末	4,964	△ 3.1	14,119	△ 1.5	28.61	△ 1.8	—	97.0
	(期末) 2018年 7月 3日	4,957	△ 3.3	14,077	△ 1.7	28.36	△ 2.6	—	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。



## 投資環境について

(2018.1.5～2018.7.3)

### ■アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は下落しました。

アジア・ハイ・イールド債券市場は、第79期首から2018年1月末まではスプレッド（国債との利回り差）が縮小する動きとなりました。中国の習近平政権が経済の成長速度よりも質を重視する姿勢を強めたことから、短期的な景気押し下げにつながるとの懸念はあったものの、アジア市場の相対的な投資妙味の高さが市場を下支えしました。2月以降は、米国利上げ加速観測や株式市場の調整など市場のボラティリティの高まりもあり、リスク資産は総じて軟調な推移となりました。5月下旬以降は、イタリア政局の混乱や米中貿易摩擦の激化懸念など、世界経済を取り巻く環境の悪化が進んだことが、リスク資産への投資家心理の大幅な悪化につながりました。

米ドル金利環境については、2018年1月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）がタカ派的であったと評価する声や、米国トランプ政権が2018年後半の中間選挙を意識した政権運営を行なうとの見方が台頭したことなどから、金利上昇圧力が強まりました。2月半ばから3月下旬にかけては、利上げ加速による過度な引き締め懸念などを背景にリスク回避的な動きとなり、金利は低下傾向となりました。4月に入ると、インフレ期待の高まりなどを背景に、米国10年国債利回りは3%台まで上昇しました。5月下旬には、イタリアの政局の混乱を発端に不確実性が高まり、「質への逃避」による金利低下の動きとなりました。さらにその後、米国の強硬な通商政策が貿易摩擦の激化懸念につながり、世界経済の不透明感が高まりました。当作成期間を通してみると、米国10年国債利回りは上昇しました。

### ■為替相場

ブラジル・レアルは対円で下落しました。米国の利上げに伴う新興国からの資金流出懸念や国内の政治不安などが、レアル安要因となりました。

### ■短期金利市況

ブラジル中央銀行は、当作成期間中に政策金利を引き下げました。一方、米国では、FOMCで当作成期間中に政策金利を引き上げました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、ブラジル・リアルの為替値上がり益の獲得をめざします。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行ないます。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

## ポートフォリオについて

(2018.1.5～2018.7.3)

### ■当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

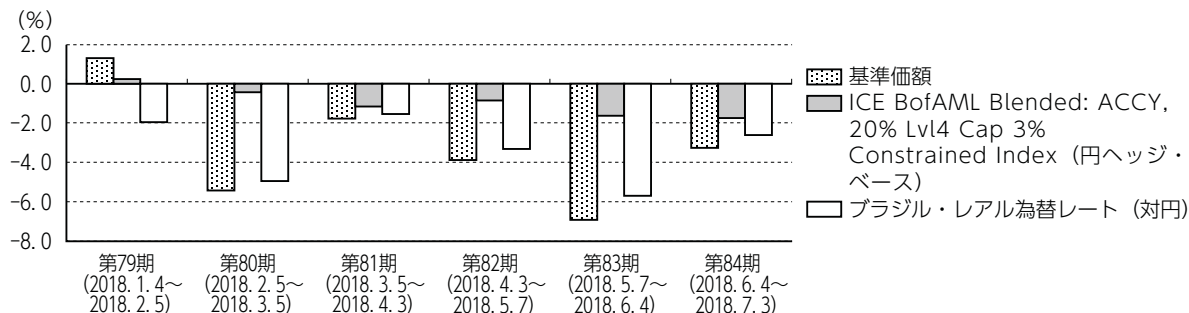
米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、不動産、素材、公益セクターが上位組み入れとなりました。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

第79期から第84期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。  
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2018年1月5日 ～2018年2月5日	2018年2月6日 ～2018年3月5日	2018年3月6日 ～2018年4月3日	2018年4月4日 ～2018年5月7日	2018年5月8日 ～2018年6月4日	2018年6月5日 ～2018年7月3日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（%）	1.21	1.30	1.34	1.41	1.54	1.61
当期の収益（円）	51	54	49	42	46	41
当期の収益以外（円）	28	25	30	37	33	38
翌期繰越分配対象額（円）	1,201	1,175	1,145	1,107	1,073	1,035

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	51.51円	54.44円	49.34円	42.03円	46.33円	41.92円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	273.62	275.09	277.08	280.09	281.77	284.00
(d) 分配準備積立金	956.12	926.17	898.65	864.98	825.34	789.45
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,281.26	1,255.72	1,225.08	1,187.11	1,153.45	1,115.38
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,201.26	1,175.72	1,145.08	1,107.11	1,073.45	1,035.38

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、ブラジル・リアルの為替値上がり益の獲得をめざします。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行ないます。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第79期～第84期 (2018. 1. 5～2018. 7. 3)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	34円	0. 580%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は5, 868円です。
（投信会社）	(11)	(0. 188)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(22)	(0. 376)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0. 016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	34	0. 583	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2018年1月5日から2018年7月3日まで)

決算期	第 79 期 ～ 第 84 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	8,709.49	447,020	30,457.845	1,570,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2018年1月5日から2018年7月3日まで)

第 79 期 ～ 第 84 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS (ケイマン諸島)	30,457.845	1,570,000	51

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第79期～第84期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 84 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) ASIA HIGH YIELD BOND FUND-BRL CLASS	147,118.013	6,455,391	98.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 78 期 末	第 84 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年7月3日現在

項 目	第 84 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	6,455,391	96.9
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	204,694	3.1
投資信託財産総額	6,660,087	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年2月5日)、(2018年3月5日)、(2018年4月3日)、(2018年5月7日)、(2018年6月4日)、(2018年7月3日) 現在

項目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
<b>(A) 資産</b>	<b>9,780,192,217円</b>	<b>8,787,668,490円</b>	<b>8,446,205,936円</b>	<b>7,964,690,902円</b>	<b>7,120,335,637円</b>	<b>6,660,087,085円</b>
コール・ローン等	184,692,172	194,567,854	179,179,777	167,165,344	247,524,591	204,694,749
投資信託受益証券（評価額）	9,395,499,043	8,593,099,634	8,267,025,157	7,597,524,556	6,872,810,044	6,455,391,334
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（評価額）	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
未収入金	200,000,000	—	—	200,000,000	—	—
<b>(B) 負債</b>	<b>244,494,014</b>	<b>129,983,885</b>	<b>121,015,906</b>	<b>219,889,777</b>	<b>169,217,294</b>	<b>114,069,426</b>
未払金	100,000,000	—	—	100,000,000	—	—
未払収益分配金	116,962,999	113,758,414	112,890,979	110,818,099	108,526,416	107,369,018
未払解約金	17,437,638	8,036,060	—	—	53,792,014	—
未払信託報酬	10,023,786	8,063,836	7,942,740	8,824,193	6,604,047	6,361,420
その他未払費用	69,591	125,575	182,187	247,485	294,817	338,988
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>9,535,698,203</b>	<b>8,657,684,605</b>	<b>8,325,190,030</b>	<b>7,744,801,125</b>	<b>6,951,118,343</b>	<b>6,546,017,659</b>
元本	14,620,374,884	14,219,801,847	14,111,372,488	13,852,262,414	13,565,802,071	13,421,127,366
次期繰越損益金	△ 5,084,676,681	△ 5,562,117,242	△ 5,786,182,458	△ 6,107,461,289	△ 6,614,683,728	△ 6,875,109,707
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>14,620,374,884口</b>	<b>14,219,801,847口</b>	<b>14,111,372,488口</b>	<b>13,852,262,414口</b>	<b>13,565,802,071口</b>	<b>13,421,127,366口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	<b>6,522円</b>	<b>6,088円</b>	<b>5,900円</b>	<b>5,591円</b>	<b>5,124円</b>	<b>4,877円</b>

\*第78期末における元本額は14,803,224,795円、当作成期間（第79期～第84期）中における追加設定元本額は195,392,878円、同解約元本額は1,577,490,307円です。

\*第84期末の計算口数当りの純資産額は4,877円です。

\*第84期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は6,875,109,707円です。

■損益の状況

第79期 自2018年1月5日 至2018年2月5日 第81期 自2018年3月6日 至2018年4月3日 第83期 自2018年5月8日 至2018年6月4日  
 第80期 自2018年2月6日 至2018年3月5日 第82期 自2018年4月4日 至2018年5月7日 第84期 自2018年6月5日 至2018年7月3日

項目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>81,439,793円</b>	<b>85,544,017円</b>	<b>77,638,231円</b>	<b>67,113,286円</b>	<b>69,516,697円</b>	<b>62,682,660円</b>
受取配当金	81,444,866	85,548,688	77,643,719	67,116,021	69,519,042	62,683,470
受取利息	8	10	6	220	7	134
支払利息	△ 5,081	△ 4,681	△ 5,494	△ 2,955	△ 2,352	△ 944
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>52,680,967</b>	<b>△ 580,341,579</b>	<b>△ 223,211,387</b>	<b>△ 374,929,815</b>	<b>△ 587,832,851</b>	<b>△ 279,888,819</b>
売買益	54,984,171	8,197,642	2,187,262	1,948,357	7,147,016	883,532
売買損	△ 2,303,204	△ 588,539,221	△ 225,398,649	△ 376,878,172	△ 594,979,867	△ 280,772,351
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 10,093,377</b>	<b>△ 8,119,820</b>	<b>△ 7,999,352</b>	<b>△ 8,890,521</b>	<b>△ 6,653,802</b>	<b>△ 6,412,164</b>
<b>(D) 当期損益金（A+B+C）</b>	<b>124,027,383</b>	<b>△ 502,917,382</b>	<b>△ 153,572,508</b>	<b>△ 316,707,050</b>	<b>△ 524,969,956</b>	<b>△ 223,618,323</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 3,649,321,653</b>	<b>△ 3,536,891,382</b>	<b>△ 4,112,859,895</b>	<b>△ 4,283,991,831</b>	<b>△ 4,604,763,857</b>	<b>△ 5,167,799,092</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>△ 1,442,419,412</b>	<b>△ 1,408,550,064</b>	<b>△ 1,406,859,076</b>	<b>△ 1,395,944,309</b>	<b>△ 1,376,423,499</b>	<b>△ 1,376,323,274</b>
（配当等相当額）	（ 400,048,999）	（ 391,180,623）	（ 391,008,951）	（ 388,001,814）	（ 382,244,510）	（ 381,162,250）
（売買損益相当額）	（△ 1,842,468,411）	（△ 1,799,730,687）	（△ 1,797,868,027）	（△ 1,783,946,123）	（△ 1,758,668,009）	（△ 1,757,485,524）
<b>(G) 合計（D+E+F）</b>	<b>△ 4,967,713,682</b>	<b>△ 5,448,358,828</b>	<b>△ 5,673,291,479</b>	<b>△ 5,996,643,190</b>	<b>△ 6,506,157,312</b>	<b>△ 6,767,740,689</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 116,962,999</b>	<b>△ 113,758,414</b>	<b>△ 112,890,979</b>	<b>△ 110,818,099</b>	<b>△ 108,526,416</b>	<b>△ 107,369,018</b>
次期繰越損益金（G+H）	<b>△ 5,084,676,681</b>	<b>△ 5,562,117,242</b>	<b>△ 5,786,182,458</b>	<b>△ 6,107,461,289</b>	<b>△ 6,614,683,728</b>	<b>△ 6,875,109,707</b>
追加信託差損益金	△ 1,442,419,412	△ 1,408,550,064	△ 1,406,859,076	△ 1,395,944,309	△ 1,376,423,499	△ 1,376,323,274
（配当等相当額）	（ 400,048,999）	（ 391,180,623）	（ 391,008,951）	（ 388,001,814）	（ 382,244,510）	（ 381,162,250）
（売買損益相当額）	（△ 1,842,468,411）	（△ 1,799,730,687）	（△ 1,797,868,027）	（△ 1,783,946,123）	（△ 1,758,668,009）	（△ 1,757,485,524）
分配準備立金	1,356,239,462	1,280,670,956	1,224,867,562	1,145,608,630	1,073,988,014	1,008,443,011
繰越損益金	△ 4,998,496,731	△ 5,434,238,134	△ 5,604,190,944	△ 5,857,125,610	△ 6,312,248,243	△ 6,507,229,444

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は23ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	75,311,094円	77,424,197円	69,638,879円	58,222,765円	62,862,895円	56,270,496円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	400,048,999	391,180,623	391,008,951	388,001,814	382,244,510	381,162,250
(d) 分配準備積立金	1,397,891,367	1,317,005,173	1,268,119,662	1,198,203,964	1,119,651,535	1,059,541,533
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,873,251,460	1,785,609,993	1,728,767,492	1,644,428,543	1,564,758,940	1,496,974,279
(f) 分配金	116,962,999	113,758,414	112,890,979	110,818,099	108,526,416	107,369,018
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,756,288,461	1,671,851,579	1,615,876,513	1,533,610,444	1,456,232,524	1,389,605,261
(h) 受益権総口数	14,620,374,884□	14,219,801,847□	14,111,372,488□	13,852,262,414□	13,565,802,071□	13,421,127,366□



収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	80円	80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(6, 522円)	(6, 088円)	(5, 900円)	(5, 591円)	(5, 124円)	(4, 877円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

"ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index" is a service/trade mark of ICE Data Indices, LLC or its affiliates ("ICE Data") and has been licensed, along with the ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index ("Index") for use by LICENSEE in connection with Daiwa / Fidelity Asian High Yield Bond Fund (the "Fund"). Neither the LICENSEE nor the Fund, as applicable, is sponsored, endorsed, sold or promoted by ICE Data. ICE Data makes no representations or warranties regarding the advisability of investing in securities generally, in the Fund particularly, the ability of the Index to track general stock market performance.

ICE DATA AND ITS RESPECTIVE THIRD PARTY SUPPLIERS MAKE NO EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, AND HEREBY EXPRESSLY DISCLAIMS ALL WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE WITH RESPECT TO THE INDEX, INDEX VALUES OR ANY DATA INCLUDED THEREIN. IN NO EVENT SHALL ICE DATA HAVE ANY LIABILITY FOR ANY SPECIAL, PUNITIVE, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING LOST PROFITS), EVEN IF NOTIFIED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

アジア通貨・コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額				ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額	
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰 落	中 率	(参考指数)	期 騰 落 率				
	円	円	%			%		百万円		
55期末(2016年2月3日)	10,111	90	△	2.1	12,332	△	1.5	0.0	99.4	1,942
56期末(2016年3月3日)	9,784	90	△	2.3	12,507		1.4	0.0	97.9	1,864
57期末(2016年4月4日)	10,039	90		3.5	13,004		4.0	0.0	99.4	1,880
58期末(2016年5月6日)	9,837	90	△	1.1	13,286		2.2	0.0	99.3	1,795
59期末(2016年6月3日)	9,705	90	△	0.4	13,447		1.2	0.0	99.3	1,758
60期末(2016年7月4日)	9,273	90	△	3.5	13,641		1.4	0.0	99.4	1,645
61期末(2016年8月3日)	9,382	90		2.1	14,012		2.7	0.0	99.5	1,623
62期末(2016年9月5日)	9,629	90		3.6	14,089		0.5	0.0	99.4	1,647
63期末(2016年10月3日)	9,425	90	△	1.2	14,217		0.9	0.0	99.3	1,592
64期末(2016年11月4日)	9,536	90		2.1	14,295		0.6	0.0	99.2	1,570
65期末(2016年12月5日)	10,119	90		7.1	14,201	△	0.7	0.0	99.6	1,658
66期末(2017年1月4日)	10,328	90		3.0	14,251		0.4	—	99.5	1,680
67期末(2017年2月3日)	10,153	90	△	0.8	14,471		1.5	0.0	99.2	1,657
68期末(2017年3月3日)	10,413	90		3.4	14,656		1.3	0.0	99.5	1,702
69期末(2017年4月3日)	10,237	90	△	0.8	14,720		0.4	0.0	99.5	1,716
70期末(2017年5月8日)	10,334	90		1.8	14,787		0.5	0.0	99.2	1,715
71期末(2017年6月5日)	10,185	90	△	0.6	14,556	△	1.6	0.0	99.4	1,685
72期末(2017年7月3日)	10,269	90		1.7	14,543	△	0.1	0.0	98.8	1,737
73期末(2017年8月3日)	10,166	90	△	0.1	14,618		0.5	0.0	98.5	1,802
74期末(2017年9月4日)	10,220	90		1.4	14,751		0.9	—	98.1	1,900
75期末(2017年10月3日)	10,263	90		1.3	14,842		0.6	—	98.6	2,180
76期末(2017年11月6日)	10,409	90		2.3	14,916		0.5	—	98.9	2,320
77期末(2017年12月4日)	10,242	90	△	0.7	14,864	△	0.3	0.0	99.2	2,268
78期末(2018年1月4日)	10,265	90		1.1	14,889		0.2	—	99.1	2,299
79期末(2018年2月5日)	10,130	90	△	0.4	14,925		0.2	—	99.4	2,304
80期末(2018年3月5日)	9,440	90	△	5.9	14,860	△	0.4	—	97.9	2,065
81期末(2018年4月3日)	9,379	90		0.3	14,688	△	1.2	—	98.8	2,117
82期末(2018年5月7日)	9,400	90		1.2	14,564	△	0.8	—	99.9	2,240
83期末(2018年6月4日)	9,124	90	△	2.0	14,327	△	1.6	—	98.8	2,243
84期末(2018年7月3日)	8,740	90	△	3.2	14,077	△	1.7	—	99.3	2,061

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース) は、ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index のパフォーマンスからヘッジコストを日次で差し引き大和投資信託が計算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

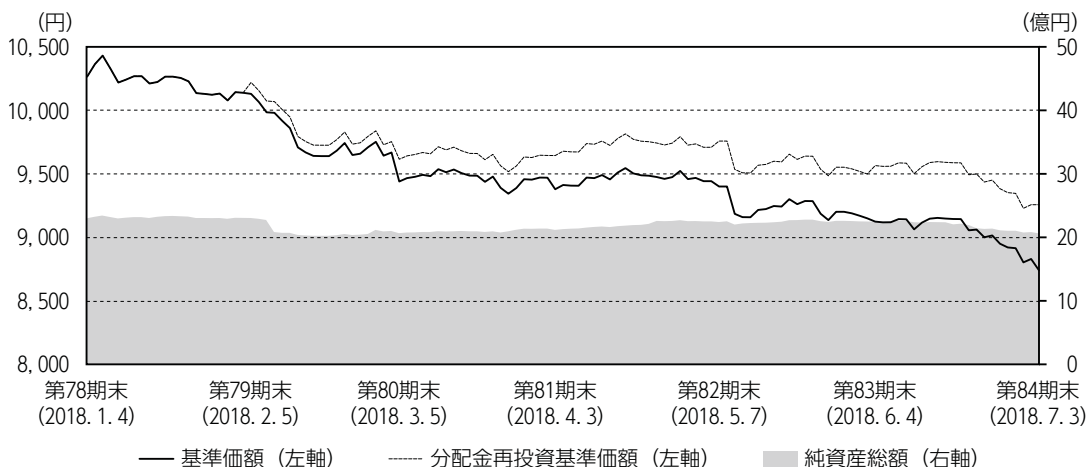
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

### 基準価額・騰落率

第79期首：10,265円

第84期末：8,740円（既払分配金540円）

騰落率：△9.8%（分配金再投資ベース）

### 基準価額の変動要因

主に「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド アジア通貨・クラス」（以下「アジア・ハイ・イールド・債券・ファンド（アジア通貨・クラス）」）といたします。）の受益証券を通じてアジア・ハイ・イールド債券へ投資した結果、アジア・ハイ・イールド債券市況の下落やアジア通貨の下落を受けて、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index (円ヘッジ・ベース)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第79期	(期首) 2018年 1月 4日	円 10,265	% —	14,889	% —	% —	% 99.1
	1月末	10,078	△ 1.8	14,975	0.6	—	98.5
	(期末) 2018年 2月 5日	10,220	△ 0.4	14,925	0.2	—	99.4
第80期	(期首) 2018年 2月 5日	10,130	—	14,925	—	—	99.4
	2月末	9,752	△ 3.7	14,848	△ 0.5	0.0	95.9
	(期末) 2018年 3月 5日	9,530	△ 5.9	14,860	△ 0.4	—	97.9
第81期	(期首) 2018年 3月 5日	9,440	—	14,860	—	—	97.9
	3月末	9,471	0.3	14,688	△ 1.2	—	97.8
	(期末) 2018年 4月 3日	9,469	0.3	14,688	△ 1.2	—	98.8
第82期	(期首) 2018年 4月 3日	9,379	—	14,688	—	—	98.8
	4月末	9,468	0.9	14,585	△ 0.7	—	98.9
	(期末) 2018年 5月 7日	9,490	1.2	14,564	△ 0.8	—	99.9
第83期	(期首) 2018年 5月 7日	9,400	—	14,564	—	—	99.9
	5月末	9,170	△ 2.4	14,407	△ 1.1	—	97.9
	(期末) 2018年 6月 4日	9,214	△ 2.0	14,327	△ 1.6	—	98.8
第84期	(期首) 2018年 6月 4日	9,124	—	14,327	—	—	98.8
	6月末	8,803	△ 3.5	14,119	△ 1.5	—	98.3
	(期末) 2018年 7月 3日	8,830	△ 3.2	14,077	△ 1.7	—	99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

(2018.1.5～2018.7.3)

### ■アジア・ハイ・イールド債券市況

アジア・ハイ・イールド債券市況は下落しました。

アジア・ハイ・イールド債券市場は、第79期首から2018年1月末まではスプレッド（国債との利回り差）が縮小する動きとなりました。中国の習近平政権が経済の成長速度よりも質を重視する姿勢を強めたことから、短期的な景気押し下げにつながるとの懸念はあったものの、アジア市場の相対的な投資妙味の高さが市場を下支えしました。2月以降は、米国利上げ加速観測や株式市場の調整など市場のボラティリティの高まりもあり、リスク資産は総じて軟調な推移となりました。5月下旬以降は、イタリア政局の混乱や米中貿易摩擦の激化懸念など、世界経済を取り巻く環境の悪化が進んだことが、リスク資産への投資家心理の大幅な悪化につながりました。

米ドル金利環境については、2018年1月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）がタカ派的であったと評価する声や、米国トランプ政権が2018年後半の中間選挙を意識した政権運営を行なうとの見方が台頭したことなどから、金利上昇圧力が強まりました。2月半ばから3月下旬にかけては、利上げ加速による過度な引き締め懸念などを背景にリスク回避的な動きとなり、金利は低下傾向となりました。4月に入ると、インフレ期待の高まりなどを背景に、米国10年国債利回りは3%台まで上昇しました。5月下旬には、イタリアの政局の混乱を発端に不確実性が高まり、「質への逃避」による金利低下の動きとなりました。さらにその後、米国の強硬な通商政策が貿易摩擦の激化懸念につながり、世界経済の不透明感が高まりました。当作成期間を通してみると、米国10年国債利回りは上昇しました。

### ■為替相場

中国・人民元、インド・ルピー、インドネシア・ルピアのアジア通貨・クラスのすべての通貨が、対円で下落しました。米国の利上げに伴う新興国からの資金流出懸念がアジア通貨の下落要因となりました。

### ■短期金利市況

中国人民銀行は、基準金利（貸出金利および預金金利）を据え置きました。インド準備銀行およびインドネシア中央銀行は、当作成期間中に政策金利を引き上げました。米国も、FOMCで当作成期間中に政策金利を引き上げました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、アジア通貨の為替値上がり益の獲得をめざします。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行ないます。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

## ポートフォリオについて

(2018.1.5～2018.7.3)

### ■当ファンド

当ファンドは、アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズであり、当作成期間を通じてアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨（中国・人民元、インド・ルピー、インドネシア・ルピアにおおむね均等）買いの為替取引を行ないました。これまで同様、分散を図りながら、流動性とインカム（利回り収益）を重視した運用を行ないました。業種別では、不動産、素材、公益セクターが上位組み入れとなりました。

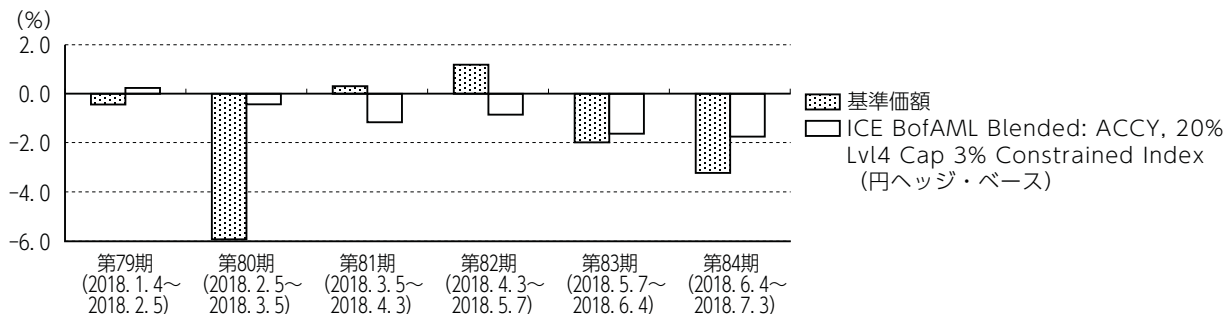
### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

第79期から第84期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ90円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2018年1月5日 ～2018年2月5日	2018年2月6日 ～2018年3月5日	2018年3月6日 ～2018年4月3日	2018年4月4日 ～2018年5月7日	2018年5月8日 ～2018年6月4日	2018年6月5日 ～2018年7月3日
当期分配金（税込み）（円）	90	90	90	90	90	90
対基準価額比率（%）	0.88	0.94	0.95	0.95	0.98	1.02
当期の収益（円）	71	69	66	67	66	70
当期の収益以外（円）	18	20	23	22	23	19
翌期繰越分配対象額（円）	2,584	2,567	2,544	2,524	2,501	2,481

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	71.20円	69.24円	66.28円	67.75円	66.87円	70.14円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,543.48	1,595.84	1,627.96	1,678.49	1,714.29	1,723.95
(d) 分配準備積立金	1,060.08	991.93	940.57	867.92	810.27	777.73
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	2,674.77	2,657.03	2,634.82	2,614.17	2,591.45	2,571.82
(f) 分配金	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00	90.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	2,584.77	2,567.03	2,544.82	2,524.17	2,501.45	2,481.82

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主にアジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）への投資割合を高位に保つことによって、アジアのハイ・イールド債券からの収益を享受するとともに、アジア通貨の為替値上がり益の獲得をめざします。

### ■アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド（アジア通貨・クラス）

米ドル建てのハイ・イールド債券に投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／アジア通貨買いの為替取引を行ないます。当ファンドの運用にあたっては、今後も銘柄やセクターの分散を図りながら高水準の利息収入の獲得をめざします。また、銘柄選択の際には、特に資金調達コストの動向、企業マネジメントのあり方等に注意を払って運用を行ないます。

### ■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。



## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第79期～第84期 (2018. 1. 5～2018. 7. 3)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	54円	0.571%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は9,523円です。</b>
（投信会社）	(18)	(0.185)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.370)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	55	0.575	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況  
投資信託受益証券

(2018年1月5日から2018年7月3日まで)

決算期	第 79 期 ～ 第 84 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	5,071.599	447,919	4,026.212	360,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。  
(注2) 金額は受渡し代金。  
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
投資信託受益証券

(2018年1月5日から2018年7月3日まで)

第 79 期 ～ 第 84 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS（ケイマン諸島）	3,843.779	340,000	88	ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS（ケイマン諸島）	4,026.212	360,000	89

(注1) 金額は受渡し代金。  
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期間（第79期～第84期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 84 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券（ケイマン諸島） ASIA HIGH YIELD BOND FUND-ACC CLASS	24,990.323	2,048,406	99.3

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。  
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第 78 期 末	第 84 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年7月3日現在

項 目	第 84 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,048,406	98.2
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	36,788	1.8
投資信託財産総額	2,085,196	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型)

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年2月5日)、(2018年3月5日)、(2018年4月3日)、(2018年5月7日)、(2018年6月4日)、(2018年7月3日) 現在

項 目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
<b>(A) 資産</b>	<b>2,327,572,872円</b>	<b>2,086,943,553円</b>	<b>2,140,086,785円</b>	<b>2,264,807,659円</b>	<b>2,268,153,725円</b>	<b>2,085,196,429円</b>
コール・ローン等	36,681,456	64,164,518	48,626,011	25,885,922	51,866,774	36,788,553
投資信託受益証券 (評価額)	2,290,890,414	2,022,778,033	2,091,459,772	2,238,920,735	2,216,285,949	2,048,406,874
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド (評価額)	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002	1,002
<b>(B) 負債</b>	<b>22,859,504</b>	<b>21,582,529</b>	<b>22,309,226</b>	<b>23,917,070</b>	<b>24,221,778</b>	<b>23,346,877</b>
未払収益分配金	20,475,371	19,689,982	20,321,132	21,455,432	22,134,217	21,232,231
未払信託報酬	2,367,709	1,863,198	1,944,645	2,400,409	2,011,470	2,024,853
その他未払費用	16,424	29,349	43,449	61,229	76,091	89,793
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>2,304,713,368</b>	<b>2,065,361,024</b>	<b>2,117,777,559</b>	<b>2,240,890,589</b>	<b>2,243,931,947</b>	<b>2,061,849,552</b>
元本	2,275,041,321	2,187,775,833	2,257,903,598	2,383,936,900	2,459,357,450	2,359,136,834
次期繰越損益金	29,672,047	△ 122,414,809	△ 140,126,039	△ 143,046,311	△ 215,425,503	△ 297,287,282
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,275,041,321口</b>	<b>2,187,775,833口</b>	<b>2,257,903,598口</b>	<b>2,383,936,900口</b>	<b>2,459,357,450口</b>	<b>2,359,136,834口</b>
1万口当り基準価額 (C/D)	10,130円	9,440円	9,379円	9,400円	9,124円	8,740円

\*第78期末における元本額は2,240,240,386円、当作成期間 (第79期～第84期) 中における追加設定元本額は473,736,226円、同解約元本額は354,839,778円です。

\*第84期末の計算口数当りの純資産額は8,740円です。

\*第84期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は297,287,282円です。

■損益の状況

第79期 自2018年1月5日 至2018年2月5日 第81期 自2018年3月6日 至2018年4月3日 第83期 自2018年5月8日 至2018年6月4日  
 第80期 自2018年2月6日 至2018年3月5日 第82期 自2018年4月4日 至2018年5月7日 第84期 自2018年6月5日 至2018年7月3日

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>18,583,271円</b>	<b>17,025,930円</b>	<b>16,924,512円</b>	<b>17,713,085円</b>	<b>18,475,242円</b>	<b>18,589,382円</b>
受取配当金	18,584,488	17,027,351	16,926,251	17,714,115	18,475,846	18,589,633
受取利息	—	7	—	54	1	29
支払利息	△ 1,217	△ 1,428	△ 1,739	△ 1,084	△ 605	△ 280
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 26,240,167</b>	<b>△ 142,325,769</b>	<b>△ 8,254,093</b>	<b>9,737,104</b>	<b>△ 60,461,533</b>	<b>△ 85,925,910</b>
売買益	14,916	2,563,284	—	9,740,002	698,409	1,262,685
売買損	△ 26,255,083	△ 144,889,053	△ 8,254,093	△ 2,898	△ 61,159,942	△ 87,188,595
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 2,384,133</b>	<b>△ 1,876,123</b>	<b>△ 1,958,745</b>	<b>△ 2,418,531</b>	<b>△ 2,027,409</b>	<b>△ 2,040,929</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>△ 10,041,029</b>	<b>△ 127,175,962</b>	<b>6,711,674</b>	<b>25,031,658</b>	<b>△ 44,013,700</b>	<b>△ 69,377,457</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>32,024,219</b>	<b>1,381,261</b>	<b>△ 145,415,708</b>	<b>△ 158,940,473</b>	<b>△ 153,569,340</b>	<b>△ 208,241,308</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>28,164,228</b>	<b>23,069,874</b>	<b>18,899,127</b>	<b>12,317,936</b>	<b>4,291,754</b>	<b>1,563,714</b>
(配当等相当額)	( 351,148,703)	( 349,135,899)	( 367,579,008)	( 400,142,476)	( 421,607,209)	( 406,703,625)
(売買損益相当額)	(△ 322,984,475)	(△ 326,066,025)	(△ 348,679,881)	(△ 387,824,540)	(△ 417,315,455)	(△ 405,139,911)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>50,147,418</b>	<b>△ 102,724,827</b>	<b>△ 119,804,907</b>	<b>△ 121,590,879</b>	<b>△ 193,291,286</b>	<b>△ 276,055,051</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 20,475,371</b>	<b>△ 19,689,982</b>	<b>△ 20,321,132</b>	<b>△ 21,455,432</b>	<b>△ 22,134,217</b>	<b>△ 21,232,231</b>
次期繰越損益金 (G + H)	29,672,047	△ 122,414,809	△ 140,126,039	△ 143,046,311	△ 215,425,503	△ 297,287,282
追加信託差損益金	28,164,228	23,069,874	18,899,127	12,317,936	4,291,754	1,563,714
(配当等相当額)	( 351,148,703)	( 349,135,899)	( 367,579,008)	( 400,142,476)	( 421,607,209)	( 406,703,625)
(売買損益相当額)	(△ 322,984,475)	(△ 326,066,025)	(△ 348,679,881)	(△ 387,824,540)	(△ 417,315,455)	(△ 405,139,911)
分配準備積立金	236,898,022	212,473,660	207,017,561	201,604,285	193,588,784	178,793,758
繰越損益金	△ 235,390,203	△ 357,958,343	△ 366,042,727	△ 356,968,532	△ 413,306,041	△ 477,644,754

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は35ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
(a) 経費控除後の配当等収益	16,199,138円	15,149,807円	14,965,767円	16,152,407円	16,447,833円	16,548,453円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	351,148,703	349,135,899	367,579,008	400,142,476	421,607,209	406,703,625
(d) 分配準備積立金	241,174,255	217,013,835	212,372,926	206,907,310	199,275,168	183,477,536
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	608,522,096	581,299,541	594,917,701	623,202,193	637,330,210	606,729,614
(f) 分配金	20,475,371	19,689,982	20,321,132	21,455,432	22,134,217	21,232,231
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	588,046,725	561,609,559	574,596,569	601,746,761	615,195,993	585,497,383
(h) 受益権総口数	2,275,041,321□	2,187,775,833□	2,257,903,598□	2,383,936,900□	2,459,357,450□	2,359,136,834□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	90円	90円	90円	90円	90円	90円
(単 価)	(10, 130円)	(9, 440円)	(9, 379円)	(9, 400円)	(9, 124円)	(8, 740円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

"ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index" is a service/trade mark of ICE Data Indices, LLC or its affiliates ("ICE Data") and has been licensed, along with the ICE BofAML Blended: ACCY, 20% Lvl4 Cap 3% Constrained Index ("Index") for use by LICENSEE in connection with Daiwa / Fidelity Asian High Yield Bond Fund (the "Fund"). Neither the LICENSEE nor the Fund, as applicable, is sponsored, endorsed, sold or promoted by ICE Data. ICE Data makes no representations or warranties regarding the advisability of investing in securities generally, in the Fund particularly, the ability of the Index to track general stock market performance.

ICE DATA AND ITS RESPECTIVE THIRD PARTY SUPPLIERS MAKE NO EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, AND HEREBY EXPRESSLY DISCLAIMS ALL WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE WITH RESPECT TO THE INDEX, INDEX VALUES OR ANY DATA INCLUDED THEREIN. IN NO EVENT SHALL ICE DATA HAVE ANY LIABILITY FOR ANY SPECIAL, PUNITIVE, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING LOST PROFITS), EVEN IF NOTIFIED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）

ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド  
日本円・クラス／ブラジル・レアル・クラス／アジア通貨・クラス

当ファンド（ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）／ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）／アジア通貨・コース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・グローバル・トラストーダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド・ボンド・ファンド 日本円・クラス／ブラジル・レアル・クラス／アジア通貨・クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年7月3日時点で入手しうる直近の決算分を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表  
2017年12月29日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$153,059,669）	\$	151,216,273
現金		3,269
外国通貨の評価額（簿価 \$96,352）		122,438
外国為替先渡契約による評価益		244,761
先物取引に係る未収変動証拠金		320,138
支払スワップ・プレミアム		1,098,920
未収：		
利息		2,404,677
カウンターパーティへの預託金		240,000
<b>資産合計</b>		<b>155,650,476</b>

負債

外国為替先渡契約による評価損		536,502
スワップ契約による評価損		574,757
未払：		
償還済み受益証券		1,384,659
運用会社報酬		177,990
会計および管理会社報酬		63,849
専門家報酬		57,937
保管会社報酬		56,089
受託会社報酬		9,407
名義書換代理人報酬		7,335

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

為替取引執行会社報酬	6,133
為替運用会社報酬	2,965
その他負債	1,200
<b>負債合計</b>	<b>2,878,823</b>

<b>純資産</b>	<b>\$ 152,771,653</b>
------------	-----------------------

Class A - 日本円・クラス	\$ 9,718,204
Class B - ブラジル・レアル・クラス	85,140,673
Class C - アジア通貨・クラス	20,232,006
Class D - 米ドル・クラス	37,680,770
	<b>\$ 152,771,653</b>

**発行済み受益証券 (口数)**

Class A - 日本円・クラス	11,862,041
Class B - ブラジル・レアル・クラス	168,866,370
Class C - アジア通貨・クラス	23,944,937
Class D - 米ドル・クラス	234,864

**受益証券1口当り純資産額**

Class A - 日本円・クラス	\$ 0.819
Class B - ブラジル・レアル・クラス	\$ 0.504
Class C - アジア通貨・クラス	\$ 0.845
Class D - 米ドル・クラス	\$ 160.437

（米ドル建て）

損益計算書

2017年12月29日に終了した会計年度

投資収益

受取利息	\$	11,236,910
その他収益		4,842
<b>投資収益合計</b>		<b>11,241,752</b>

費用

運用会社報酬		1,114,469
会計および管理会社報酬		123,447
保管会社報酬		115,282
専門家報酬		58,439
為替運用会社報酬		36,650
名義書換代理人報酬		18,574
受託会社報酬		18,574
為替取引執行会社報酬		12,217
その他費用		6,549
<b>費用合計</b>		<b>1,504,201</b>

投資純利益

**9,737,551**

実現利益（損失）および評価益（損）：

実現利益（損失）：

証券投資		4,387,978
先物取引		121,399
スワップ契約		438,225
外国為替取引および外国為替先渡契約		11,503,118
<b>純実現利益</b>		<b>16,450,720</b>

評価益（損）の純変動：

証券投資		317,094
スワップ契約		(574,757)
先物取引		(77,530)
外国為替換算および外国為替先渡契約		(5,130,814)
<b>評価損の純変動</b>		<b>(5,466,007)</b>

純実現・純評価益

**10,984,713**

運用による純資産の純増

\$ **20,722,264**



投資明細表

2017年12月29日

額面	証券の明細	評価額	額面	証券の明細	評価額
	債券 (96.9%)			CIFI Holdings Group Co., Ltd.	
	バングラデシュ (1.2%)			USD 1,800,000 5.38% due 2066/2/24 (a) (b) (c)	1,740,127
	社債 (1.2%)			USD 1,600,000 7.75% due 2020/6/5 (a)	1,680,016
	Banglalink Digital Communications, Ltd.			Country Garden Holdings Co., Ltd.	
USD 1,700,000	8.63% due 2019/5/6 (a)	\$ 1,763,750	USD 1,000,000	7.50% due 2020/3/9 (a)	1,042,501
	社債合計	1,763,750	USD 1,500,000	eHi Car Services, Ltd.	
	バングラデシュ合計 (簿価 \$1,707,218)	1,763,750	USD 1,500,000	5.88% due 2022/8/14 (a)	1,518,890
	カナダ (0.4%)			Fantasia Holdings Group Co., Ltd.	
	社債 (0.4%)			USD 700,000 7.38% due 2021/10/4 (a)	694,249
USD 600,000	Stoneway Capital Corp.			Fortune Star BVI, Ltd.	
	10.00% due 2027/3/1 (a)	637,974	USD 2,675,000	5.25% due 2022/3/23 (a)	2,657,235
	社債合計	637,974		Gemstones International, Ltd.	
	カナダ合計 (簿価 \$616,688)	637,974	USD 400,000	8.50% due 2020/8/15	403,000
	ケイマン諸島 (1.0%)			Golden Eagle Retail Group, Ltd.	
	社債 (1.0%)			USD 500,000 4.63% due 2023/5/21	466,900
USD 1,600,000	Pearl Holding III, Ltd.			Health & Happiness H&H International Holdings, Ltd.	
	9.50% due 2022/12/11 (a)	1,594,238	USD 1,000,000	7.25% due 2021/6/21 (a)	1,036,192
	社債合計	1,594,238		Hilong Holding, Ltd.	
	ケイマン諸島合計 (簿価 \$1,598,509)	1,594,238	USD 1,500,000	7.25% due 2020/6/22	1,485,063
	中国 (40.0%)			HNA Ecotech Panorama Cayman Co., Ltd.	
	社債 (40.0%)			USD 500,000 8.00% due 2021/4/15 (a)	527,500
	Anton Oilfield Services Group			Jiangsu Nantong Sanjian International Co., Ltd.	
USD 1,212,000	9.75% due 2020/12/5	1,221,090	USD 500,000	7.80% due 2020/10/26	501,386
	Baoxin Auto Finance I, Ltd.		USD 1,650,000	7.75% due 2020/4/12	1,600,510
USD 2,000,000	5.63% due 2066/4/30 (a) (b) (c)	1,972,666	USD 1,000,000	KWG Property Holding, Ltd.	
USD 1,300,000	8.75% due 2049/12/29 (a) (b) (c)	1,377,952	USD 1,000,000	5.20% due 2022/9/21 (a)	979,074
	Central China Real Estate, Ltd.		USD 1,100,000	8.98% due 2019/1/14 (a)	1,127,500
USD 900,000	8.00% due 2020/1/28 (a)	916,925		Logan Property Holdings Co., Ltd.	
	China Cinda Asset Management Co., Ltd.		USD 1,500,000	5.25% due 2023/2/23 (a)	1,424,907
USD 1,000,000	4.45% due 2066/9/30 (a) (b) (c)	984,000	USD 1,000,000	7.00% due 2018/10/23	1,004,913
USD 950,000	7.00% due 2020/3/23	973,712	USD 500,000	6.88% due 2019/10/20	496,314
USD 1,991,000	8.75% due 2025/6/28 (a)	2,063,546	USD 4,000,000	9.00% due 2049/1/29 (a) (b) (c)	4,160,004
	China Jinjiang Environment Holding Co., Ltd.				
USD 625,000	6.00% due 2020/7/27	620,369			
	China Shanshui Cement Group Ltd.				
USD 1,300,000	7.50% due 2020/3/10 (a)	861,900			
	China Singyes Solar Technologies Holdings, Ltd.				
USD 1,175,000	6.75% due 2018/10/17	1,163,245			

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

額面	証券の明細	評価額	額面	証券の明細	評価額
	Oceanwide Holdings International 2015 Co., Ltd.		USD 500,000	6.00% due 2022/1/25 (a)	505,714
USD 2,000,000	9.63% due 2020/8/11 (a)	2,025,138		Zhongrong International Resources Co., Ltd.	
	Postal Savings Bank of China Co., Ltd.		USD 1,425,000	7.25% due 2020/10/26	1,393,821
USD 2,100,000	4.50% due 2066/9/27 (a)(b)(c)	2,062,200		<b>社債合計</b>	<b>61,038,553</b>
	Prime Bloom Holdings, Ltd.			<b>中国合計 (簿価 \$61,781,264)</b>	<b>61,038,553</b>
USD 1,000,000	7.50% due 2019/12/19	1,002,535		<b>香港 (14.0%)</b>	
	Redco Properties Group, Ltd.			<b>社債 (14.0%)</b>	
USD 900,000	7.00% due 2018/11/14	906,750	USD 890,000	5.50% due 2049/12/29 (a)(b)(c)	906,932
	Rock International Investment, Inc.			China CITIC Bank International, Ltd.	
USD 350,000	6.63% due 2020/3/27	335,154	USD 1,500,000	4.25% due 2066/4/11 (a)(b)(c)	1,475,614
	Shandong Iron and Steel Xinheng International Co., Ltd.		USD 900,000	7.25% due 2049/4/29 (a)(b)(c)	927,900
USD 675,000	6.50% due 2021/6/14	675,000		Dr Peng Holding HongKong, Ltd.	
	Shimao Property Holdings, Ltd.		USD 1,000,000	5.05% due 2020/6/1	1,003,760
USD 3,500,000	8.38% due 2022/2/10 (a)	3,784,592		HNA Group International Co., Ltd.	
	Sino-Ocean Land Treasure III, Ltd.		USD 1,200,000	8.88% due 2018/11/6	1,147,139
USD 2,000,000	4.90% due 2066/3/21 (a)(b)(c)	1,964,082	USD 775,000	8.25% due 2018/11/14	775,772
	Tunghsu Venus Holdings, Ltd.			Li & Fung, Ltd.	
USD 500,000	7.00% due 2020/6/12	475,605	USD 900,000	5.25% due 2049/12/29 (a)(c)	830,288
USD 750,000	5.50% due 2023/8/17 (a)	748,131		Melco Resorts Finance, Ltd.	
	Wisdom Glory Group, Ltd.		USD 1,800,000	4.88% due 2025/6/6 (a)	1,819,732
USD 850,000	5.25% due 2066/1/19 (a)(b)(c)	853,211		Nanyang Commercial Bank, Ltd.	
	Xin Jiang Guang Hui Industry Investment Group Co., Ltd.		USD 3,000,000	5.00% due 2066/12/2 (a)(b)(c)	2,995,953
USD 700,000	7.88% due 2020/3/30	693,034		Panda Green Energy Group, Ltd.	
	Xinyuan Real Estate Co., Ltd.		USD 975,000	8.25% due 2020/1/25	982,449
USD 525,000	7.75% due 2021/2/28	497,660		RKI Overseas Finance 2017 A, Ltd.	
USD 400,000	8.13% due 2019/8/30	398,000	USD 725,000	7.00% due 2066/12/23 (a)(c)	703,317
	Yida China Holdings, Ltd.			RKP Overseas Finance 2016 A, Ltd.	
USD 1,625,000	6.95% due 2020/4/19	1,503,201	USD 875,000	7.95% due 2066/8/17 (a)(c)	898,120
	Yihua Overseas Investment, Ltd.			SOCAM Development, Ltd.	
USD 600,000	8.50% due 2020/10/23	600,000	USD 1,000,000	6.25% due 2020/5/8	993,855
	Yingde Gases Investment, Ltd.			Studio City Finance, Ltd.	
USD 600,000	7.25% due 2020/2/28 (a)	613,527	USD 1,650,000	8.50% due 2020/12/1 (a)	1,687,125
USD 1,000,000	8.13% due 2018/4/22 (a)	1,006,300	USD 1,750,000	8.50% due 2020/12/1 (a)(d)	1,789,375
	Yuzhou Properties Co., Ltd.			WTT Investment, Ltd.	
USD 2,400,000	5.38% due 2066/3/29 (a)(b)(c)	2,293,212	USD 1,400,000	5.50% due 2022/11/21 (a)	1,422,609
				Yancoal International Resources Development Co., Ltd.	

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

額面	証券の明細	評価額	額面	証券の明細	評価額
USD 1,025,000	5.75% due 2066/10/13 (a)(b)(c) 社債合計 香港合計 (簿価 \$21,456,936) インド (7.6%) 社債 (7.6%) Azure Power Energy, Ltd.	1,036,734 <u>21,396,674</u> <u>21,396,674</u>	USD 1,500,000	Wynn Macau, Ltd. 5.50% due 2027/10/1 (a) 社債合計 マカオ合計 (簿価 \$1,514,871) モーリシャス (0.7%) 社債 (0.7%) Neerg Energy, Ltd.	1,516,875 <u>1,516,875</u> <u>1,516,875</u>
USD 1,525,000	5.50% due 2022/11/3 (a) Century, Ltd.	1,550,162	USD 975,000	6.00% due 2022/2/13 (a) 社債合計 モーリシャス合計 (簿価 \$990,084) モンゴル (1.6%) 社債 (0.3%) Energy Resources LLC	997,042 <u>997,042</u> <u>997,042</u>
USD 700,000	10.25% due 2019/11/12 (a) Delhi International Airport, Ltd.	732,945	USD 500,000	0.00% due 2022/9/30 (a)(b) 社債合計 国債 (1.3%) Mongolia Government International Bond	511,250 <u>511,250</u>
USD 1,850,000	6.13% due 2026/10/31 Greenko Investment Co.	1,956,375	USD 1,700,000	10.88% due 2021/4/6 国債合計 モンゴル合計 (簿価 \$2,433,883) オランダ (4.8%) 社債 (4.8%) Greenko Dutch BV	1,996,172 <u>1,996,172</u> <u>2,507,422</u>
USD 3,800,000	4.88% due 2023/8/16 (a) HPCL-Mittal Energy, Ltd.	3,762,076	USD 1,300,000	5.25% due 2024/7/24 (a) Indo Energy Finance II BV	1,315,990
USD 950,000	5.25% due 2027/4/28 HT Global IT Solutions Holdings, Ltd.	988,155	USD 1,600,000	6.38% due 2023/1/24 (a) Jain International Trading BV	1,642,258
USD 1,300,000	7.00% due 2021/7/14 (a) Lodha Developers International, Ltd.	1,366,678	USD 900,000	7.13% due 2022/2/1 (a) Listrindo Capital BV	895,572
USD 1,225,000	12.00% due 2020/3/13 (a) 社債合計 インド合計 (簿価 \$11,423,665) インドネシア (2.0%) 社債 (2.0%) ABM Investama Tbk PT	1,305,554 <u>11,661,945</u> <u>11,661,945</u>	USD 1,500,000	4.95% due 2026/9/14 (a) Majapahit Holding BV	1,515,000
USD 1,800,000	7.13% due 2022/8/1 (a) Chandra Asri Petrochemical Tbk PT	1,854,184	USD 1,500,000	7.88% due 2037/6/29 社債合計 オランダ合計 (簿価 \$6,976,500) フィリピン (1.8%) 国債 (1.8%) Philippine Government International Bond	2,023,200 <u>7,392,020</u> <u>7,392,020</u>
USD 400,000	4.95% due 2024/11/8 (a) Garuda Indonesia Global Sukuk, Ltd.	393,224	USD 1,800,000	10.63% due 2025/3/16 国債合計 フィリピン合計 (簿価 \$2,725,568) シンガポール (15.3%) 社債 (15.3%) Alam Synergy Pte, Ltd.	2,718,900 <u>2,718,900</u> <u>2,718,900</u>
USD 800,000	5.95% due 2020/6/3 社債合計 インドネシア合計 (簿価 \$3,043,832) ルクセンブルグ (1.2%) 社債 (1.2%) Puma International Financing S. A.	797,088 <u>3,044,496</u> <u>3,044,496</u>	USD 800,000	6.63% due 2022/4/24 (a) APL Realty Holdings Pte, Ltd.	788,006
USD 1,712,000	5.13% due 2024/10/6 (a)	1,745,870			
USD 9,000	6.75% due 2021/2/1 (a)(d)	9,159			
USD 16,000	6.75% due 2021/2/1 (a) 社債合計 ルクセンブルグ合計 (簿価 \$1,736,861) マカオ (1.0%) 社債 (1.0%)	16,282 <u>1,771,311</u> <u>1,771,311</u>			

ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

額面	証券の明細	評価額	額面	証券の明細	純資産に占める比率	評価額
USD 1,050,000	5.95% due 2024/6/2 (a) Bakrie Telecom Pte, Ltd.	1,066,195		英国 (1.3%) 社債 (1.3%)		
USD 2,600,000	11.50% due 2015/5/7 (a) (e) Fullerton Healthcare Corp., Ltd.	26,000	USD 500,000	Vedanta Resources PLC 6.13% due 2024/8/9 (a) Vedanta Resources PLC		510,180
USD 2,900,000	7.00% due 2066/10/6 (a) (b) (c) Geo Coal International Pte, Ltd.	2,881,875	USD 1,300,000	8.25% due 2021/6/7 社債合計		1,436,500
USD 2,000,000	8.00% due 2022/10/4 (a) Global A&T Electronics, Ltd.	1,993,895		英国合計 (簿価 \$1,407,479)		1,946,680
USD 200,000	10.00% due 2019/2/1 (a) (b) (e)	176,000		米国 (0.3%) 社債 (0.3%)		
USD 1,500,000	10.00% due 2019/2/1 (a) (e) Golden Legacy Pte, Ltd.	1,320,000	USD 500,000	BlueLine Rental Finance Corp. /BlueLine Rental LLC 9.25% due 2024/3/15 (a) (d)		533,750
USD 800,000	6.88% due 2024/3/27 (a)	826,248		社債合計		533,750
USD 400,000	8.25% due 2021/6/7 (a) Indika Energy Capital II Pte, Ltd.	433,088		米国合計 (簿価 \$510,438)		533,750
USD 2,500,000	6.88% due 2022/4/10 (a) Indika Energy Capital III Pte, Ltd.	2,625,654		債券合計 (簿価 \$149,917,911)		\$ 148,072,512
USD 1,000,000	5.88% due 2024/11/9 (a) Marquee Land Pte, Ltd.	1,001,223		短期投資 (2.1%) グランド・ケイマン (0.0%) 定期預金 (0.0%)		
USD 307,000	9.75% due 2019/8/5 (a) Medco Straits Services Pte, Ltd.	321,199	EUR 8,302	−0.57% due 2018/1/2 (f)		9,969
USD 1,550,000	8.50% due 2022/8/17 (a) Modernland Overseas Pte, Ltd.	1,644,043	JPY 4	−0.25% due 2018/1/4 (f)		0**
USD 500,000	6.95% due 2024/4/13 (a) Ottawa Holdings Pte, Ltd.	510,320	HKD 4,874	0.46% due 2018/1/2 定期預金合計		623
USD 800,000	5.88% due 2018/5/16 (a) STATS ChipPAC Pte, Ltd.	712,000		グランド・ケイマン合計 (簿価 \$9,398)		10,592
USD 4,300,000	8.50% due 2020/11/24 (a) Theta Capital Pte, Ltd.	4,595,625		英国 (0.1%) 定期預金 (0.1%)		
USD 1,300,000	6.75% due 2026/10/31 (a) Trafigura Group Pte, Ltd.	1,294,413	AUD 71,573	Australia National Bank, Ltd. 0.33% due 2018/1/2		55,981
USD 1,100,000	6.88% due 2066/9/21 (a) (b) (c) 社債合計	1,138,830		定期預金合計		55,981
	シンガポール合計 (簿価 \$25,847,038)	23,354,614		英国合計 (簿価 \$55,172)		55,981
	韓国 (2.7%) 社債 (2.7%)			米国 (2.0%) 定期預金 (2.0%)		
USD 1,400,000	6.88% due 2047/6/12 (a) (b) Woori Bank	1,418,819	USD 3,077,188	JPMorgan Chase & Co. 0.92% due 2018/1/2		3,077,188
USD 2,800,000	4.50% due 2066/3/27 (a) (b) (c) 社債合計	2,777,449		定期預金合計		3,077,188
	韓国合計 (簿価 \$4,147,077)	4,196,268		米国合計 (簿価 \$3,077,188)		3,077,188
				短期投資合計 (簿価 \$3,141,758)		3,143,761
				投資総額 (簿価 \$153,059,669)	99.0	\$ 151,216,273
				負債を超過する現金 およびその他の資産	1.0	1,555,380
				純資産	100.0%	\$ 152,771,653

ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型)

2017年12月29日現在のクレジット・デフォルト・スワップ契約 (純資産の0.3%)

参照法人	プロテクション 買い/売り	受取 /(支払)	満期日	取引相手	インプライド・クレ ジット・スプレッド	通貨	想定元本	評価額	プレミアム	評価 (損)
NA HY Series 20 5YR V6	Receive	5.000%	2018/6/20	Citibank N. A.	102.30	USD	4,900,000	\$ 74,267	\$ 107,031	\$ (32,764)
NA HY Series 21 5YR V6	Receive	5.000%	2018/12/20	JP Morgan Chase Bank	105.73	USD	18,315,000	449,896	991,889	(541,993)
								\$ 524,163	\$ 1,098,920	\$ (574,757)

2017年12月29日現在の先物取引 (純資産の0.0%)

ポジション	銘柄	限月	枚数	評価益 (損)
Long	South Korea 10-Year Bond March 2018	2018/3	59	\$ (20,943)
Short	US 10-Year Note March 2018	2018/3	(57)	37,873
				\$ 16,930

2017年12月29日現在のファンドレベルの外国為替先渡契約 (純資産の0.0%)

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益
IDR	HSBC Bank PLC	27,000,000,000	2018/1/8	USD	1,988,657	\$ 607
IDR	National Australia Bank, Ltd.	26,000,000,000	2018/1/8	USD	1,898,814	16,774
IDR	State Street Bank & Trust	26,000,000,000	2018/1/8	USD	1,907,977	7,611
JPY	Citibank N. A.	100,000,000	2018/1/4	USD	884,164	3,588
JPY	Citibank N. A.	10,000,000	2018/1/4	USD	88,416	359
JPY	Citibank N. A.	20,000,000	2018/1/4	USD	176,833	717
JPY	Citibank N. A.	20,000,000	2018/1/5	USD	176,927	633
						\$ 30,289

2017年12月29日現在の Class A - 日本円・クラスの外国為替先渡契約 (純資産の-0.0%)

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益
JPY	Citibank N. A.	1,102,229,584	2018/1/17	USD	9,811,443	\$ (20,872)

2017年12月29日現在の Class B - ブラジル・リアル・クラスの外国為替先渡契約 (純資産の-0.3%)

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価 (損)
BRL	Citibank N. A.	283,793,167	2018/1/17	USD	85,949,519	\$ (515,630)

2017年12月29日現在の Class C - アジア通貨・クラスの外国為替先渡契約 (純資産の0.1%)

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	純評価益
CNY	Citibank N. A.	44,149,475	2018/1/17	USD	6,655,084	\$ 120,210
IDR	Citibank N. A.	90,446,303,998	2018/1/17	USD	6,657,721	1,390
IDR	Citibank N. A.	431,312,001	2018/1/17	USD	6,654,890	92,872
						\$ 214,472

## ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）

- (a) 償還条項付き証券。
  - (b) 2017年12月29日時点の変動金利証券。
  - (c) 永久債。
  - (d) 144A 証券 - 1933年証券取引法の規則144A の下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
  - (e) デフォルトした証券。
  - (f) 欧州中央銀行による中銀預金金利の引き下げが影響して、ユーロ建ての短期金融商品の金利はゼロ%を下回る可能性もあります。
- \*\*時価1ドル未満。

### 通貨の略称

---

AUD	-	オーストラリア・ドル
BRL	-	ブラジル・レアル
CNY	-	人民元
EUR	-	ユーロ
HKD	-	香港ドル
IDR	-	インドネシア・ルピア
INR	-	インド・ルピー
JPY	-	日本円
USD	-	米ドル

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第84期の決算日（2018年7月3日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を46ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年1月5日から2018年7月3日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
723 国庫短期証券 2018/3/5	千円 400,003		千円

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年7月3日現在、有価証券等の組み入れはありません。

# ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

## 運用報告書 第9期（決算日 2017年12月11日）

（計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日）

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第9期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

### ★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和投資信託

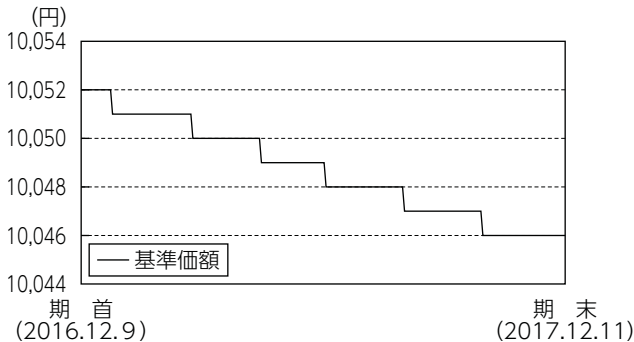
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>



■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額 円	公 社 債 組 入 比 率	
		騰 落 率 %	%
(期首)2016年12月9日	10,052	-	28.1
12月末	10,052	0.0	-
2017年1月末	10,051	△0.0	31.1
2月末	10,051	△0.0	25.0
3月末	10,050	△0.0	-
4月末	10,049	△0.0	35.2
5月末	10,049	△0.0	5.5
6月末	10,048	△0.0	0.5
7月末	10,048	△0.0	0.1
8月末	10,047	△0.0	-
9月末	10,047	△0.0	-
10月末	10,046	△0.1	-
11月末	10,046	△0.1	-
(期末)2017年12月11日	10,046	△0.1	-

- (注1) 騰落率は期首比。  
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。  
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,052円 期末：10,046円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は「長短金利操作付き量の・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行いません。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いません。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行いません。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

国 内	買 付 額 千円	売 付 額 千円

- (注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) ( )内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。  
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額 千円	銘 柄	金 額 千円
645 国庫短期証券 2017/2/20	46,711,084		
657 国庫短期証券 2017/4/17	31,380,607		
659 国庫短期証券 2017/4/24	30,090,880		
669 国庫短期証券 2017/6/12	29,100,894		
652 国庫短期証券 2017/3/27	27,220,217		
642 国庫短期証券 2017/2/6	25,890,391		
644 国庫短期証券 2017/5/12	22,760,976		
651 国庫短期証券 2017/3/21	21,610,540		
660 国庫短期証券 2017/5/1	15,890,292		
638 国庫短期証券 2017/1/16	12,400,099		

- (注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。  
 (注2) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

## ■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

## ■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	127,401,750	100.0
投資信託財産総額	127,401,750	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	127,401,750,032円
コール・ローン等	127,401,750,032
(B) 負債	—
(C) 純資産総額(A - B)	127,401,750,032
元本	126,824,072,530
次期繰越損益金	577,677,502
(D) 受益権総口数	126,824,072,530口
1万口当り基準価額(C / D)	10,046円

\* 期末における元本額は103,766,716,434円、当期中における追加設定元本額は73,674,203,533円、同解約元本額は50,616,847,437円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米ドル・プルファンド（適格機関投資家専用）4,467,705,309円、ダイワ米ドル・ベアファンド（適格機関投資家専用）16,890,565,266円、ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）69,673円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-07（為替ヘッジあり）995円、通貨選択型米国リート・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ（毎月分配型）159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10（為替ヘッジあり）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10（為替ヘッジあり）II 995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-12（為替ヘッジあり）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02（為替ヘッジあり/限定追加型）995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08（為替ヘッジあり/限定追加型）995円、日本株カムイA1戦略ファンド59,719,320円、ダイワJPX日経400ベア・ファンド（適格機関投資家専用）3,285,486,762円、ダイワユーロベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）2,297,118,764円、ダイワ米ドルベア・ファンド（2倍、非リバランス型）（適格機関投資家専用）35,118,078,983円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティ<sup>TM</sup>・ファンド9,393,201円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド（通貨選択型）アジア通貨・コース（毎月分配型）998円、ダイワTOPIXベア・ファンド（適格機関投資家専用）64,694,720,539円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α（毎月分配型）9,949円、ダイワ米国国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - USトラリアンブル - 703,716円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド - 予想分配金提示型 - 173,802円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,046円です。

## ■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 75,315,912円
受取利息	△ 9,781,131
支払利息	△ 65,534,781
(B) 有価証券売買損益	△ 15,183
売買損	△ 15,183
(C) その他費用	△ 889,297
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 76,220,392
(E) 前期繰越損益金	539,015,307
(F) 解約差損益金	△243,233,880
(G) 追加信託差損益金	358,116,467
(H) 合計(D + E + F + G)	577,677,502
次期繰越損益金(H)	577,677,502

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。